

謹賀新年

旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。
本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

2010年 ニュース・ピックアップ

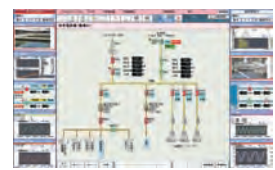
- 2月18日 SL ジャパン、インメモリで高速に集計・分析される大量イベント・ストリームのリアルタイムな可視化と監視で、日立製作所とテクノロジー・パートナー提携： 日立の Cosminexus ストリームデータ処理基盤製品に米 SL 社の RTView ダッシュボードをダイレクトに接続した、リアルタイム・モニタリングを実現
- 3月10日 SL 社、TIBCO ActiveMatrix BusinessWorks の運用監視ツールをアップグレード： 最新版の RTView for APM | BW Monitor で性能強化、カスタム・フィルターなどを追加
- 4月14日 「Microsoft .NET 運用の監視アプリケーションと専用エディタの構築」セミナー開催 (写真 →) @エイバックスビル： SL-GMS Developer for .NET ならびに Custom Editor for .NET
- 5月24日 SL 社、サンフランシスコ・ビジネス・タイムズ誌によって毎年選出される「2010年ベイエリアで最も働きがいのある会社」の一社に： サンフランシスコ湾岸地区であるベイエリアは、世界有数のハイテク産業の集積地として知られており、南部にはシリコンバレーが、北部にはワインで有名なナパバレーがあります。
- 6月17日 SL-GMS C++/Developer 新バージョン 6.2g リリース： Visual Studio 2010 ならびに Visual C++ 10 対応版
- 6月23日 「リアルタイムな可視化と監視ダッシュボードの適用 - インフラ/アプリ監視から BAM するには」セミナー開催 @エイバックスビル： インフラ/アプリ監視からサービスやオペレーション状況を RTView でリアルタイムに可視化して Web で監視 - インフラ監視 ⊆ APM ⊆ BSM ⊆ BAM
- 7月6日 Visual Studio 2010 対応の SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET 新バージョン 3.3a をリリース： Microsoft .NET 環境における監視制御システムの開発を支援強化 (画像 →)
- 7月21日 SL 社、大規模 Oracle Coherence クラスターの監視オーバーヘッドを3分の1に削減： RTView for APM | Oracle Coherence モニタが JMX MBean の収集を劇的に加速 (写真 →)
- 8月23日 オフィス移転、有名建築家永山祐子氏設計の業界で話題の「アーバンプレム南青山」3階にて営業開始： 株主の汐留シティセンターへの移転に伴い、設立当初から十数年おりましたエイバックスビルすぐ近くの新しいデザインビルに引っ越しました。電話・ファックス番号は変わりません。
- 9月2日 SL ジャパン、サイバース金融サミットに展示スポンサーとして参加： RTView へのアダプタが標準提供された Sybase CEP R4 最新版にダイレクトに接続し、アルゴリズム・トレードにおけるリアルタイム・データの可視化と監視ダッシュボードを展示
- 9月28日 SL-GMS J/Developer 新バージョン 4.1a リリース： Windows 7 対応版
- 9月3日 明電舎が小・中規模監視制御設備向けの MEISVY VS シリーズにも SL-GMS を適用： SL 社の Microsoft .NET ベースの GUI とエディタ技術を組み込み提供
- 10月4日 SL 社の RTView、業界をリードする調査会社フォレスト社社の APM リファレンス・モデルに「適用範囲と機能で近い」と報告される： さらに SL 社は APM 進化における次段階を実現する一企業として分類
- 11月5日 SL-GMS Developer & Custom Editor for .NET 新バージョン 3.3b リリース： Web/ClickOnce ライセンス対応版
- 11月15日 SL 社の RTView for APM が、InformationWeek で「クラウドに適合」とハイライト掲載 (ページ8)： SL 社はクラウド環境の運用で必要とされる重要なインフラ・コンポーネントの評価指標を提供
- 11月26日 日立製作所が、広域監視システム「AQUAMAX-web」に SL-GMS を適用展開： 管制室の監視制御データを同じ HMI で情報系部門が閲覧
- 12月3日 「監視・制御システムの可視化と Web 化」セミナー開催 @汐留シティセンター： .NET vs. Java、SL-GMS なら統一された基盤技術
- 12月6日 Oracle Coherence と Tangosol のリード・テクノロジストが SL 社に入社： SL 社、Oracle Coherence コミュニティへのコミットメントを強化
- 12月8日 SL 社、顧客要求をベースに、RTView 新バージョン 5.8 で100以上の新機能 (写真 →)



VS 2010におけるSL-GMSの .NETビューワー・コントロール



i-Padで稼働するRTView for APM | Oracle Coherence



MEISVY VS シリーズ



REST Web サービス・インタフェースを使って、iPadやSilverlightからRTViewデータをアクセス

管制室の監視制御データを同じ HMI で情報系部門が閲覧

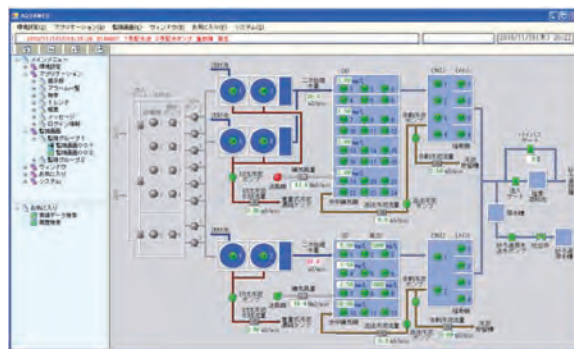
2010年11月26日プレス・リリースより:

SL ジャパンは、株式会社日立製作所 情報制御システム社(以下、日立)の上下水道情報制御システム基盤「AQUAMAX シリーズ」の「AQUAMAX-web」に、米 SL 社の SL-GMS Developer for .NET 製品が適用されたことを、発表しました。これまで同シリーズの「AQUAMAX-AZ/SP」監視制御システムで採用されてきた SL-GMS を、今回新たに「AQUAMAX-web」広域監視システムに展開し、管制室からのリアルタイムなグラフィック監視画面を、情報系部門においても Web 閲覧できるようになりました。

21世紀は環境と水の時代と言われる中、安心・安全・快適な水環境の創出に貢献している日立では、情報制御システム基盤「AQUAMAX シリーズ」上に、水処理プロセス、水運用、水質管理、施設管理に関して長年培ってきた情報制御ノウハウを、ソリューションとして提供しています。その中心で段階的増設が可能な監視制御プラットフォーム・システム「AQUAMAX-AZ/SP」に、Microsoft .NET をベースにした SL-GMS Developer for .NET ならびに Custom Editor for .NET を採用しています。今回の「AQUAMAX-web」は、SL-GMS で開発された AQUAMAX-AZ/SP の HMI 資産を流用して展開させたものです。

広域監視システム「AQUAMAX-web」は、上下水道事業の広域化・統合化や業務委託などにより、中央管制室における運転状況を、庁舎や管理事務所、委託会社などのオフィス分散拠点から夜間や休日など時間を問わず閲覧し、浄水場やポンプ場などの水道局施設全体を監視・維持管理できる必要性に応えるものです。サーバなどの主要な装置は二重化可能であり、地域的に点在するサービス・センターなどへ、リアルタイムで監視データを配信し、情報の共有化を図っています。

AQUAMAX-web では、系統図画面など AQUAMAX-AZ/SP 監視制御システムの SL-GMS による HMI クライアントと同様の高度なグラフィック監視環境を、IP ネットワークを介してシームレスに接続した分散拠点の Web 端末上で実現しています。コンテンツリッチながらもコンパクトで高速な SL-GMS が、Web 環境における快適な運用を容易にします。

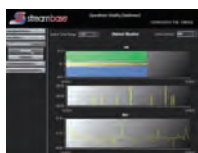


新入り紹介： デモ・ビデオ・シリーズ@ホームページ

前々回の Newsletter No. 36 (May 2010 号)で、SL ジャパンのホームページで公開しているデモ・ビデオ・シリーズをご案内しましたが、それ以降に追加されたデモ(録画)ビデオをご紹介します。(ビデオ再生には Windows Media Player 11 以上が必要です。)



REST Web サービス・インタフェースを使って、iPad や Sliverlight から RTView データ・サーバへアクセス
(2分 28秒)



RTView による StreamBase イベントストリームの可視化
(8分 13秒)



SL-GMS Developer for .NET on Visual Studio 2010
(2分 43秒)



RTView for Oracle Coherence on iPad
(55秒)



SL-GMS Developer for .NET による Web/ClickOnce 運用
(55秒)



SL-GMS Developer for .NET でのオブジェクトの動的属性と編集
(1分 35秒)

RTView® セミナ開催のご案内

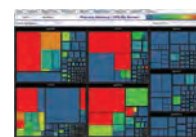
「リアルタイムな可視化と監視ダッシュボードの適用 — インフラ/アプリ監視から BAM するには」

インフラ/アプリ監視からサービスやオペレーション状況をリアルタイムに可視化して監視するには

★日時: 2011年2月23日(水) 15:00~17:00 [無料・事前登録制]

★場所: 汐留シティセンター(東京・新橋 SL ジャパンの株主所在ビル)

セミナー・サイト: http://www.sl-j.co.jp/newsevents/seminar/seminar_ertv.shtml



世界の主要 SOA ミドルウェアのフロントエンドをはじめ、24 x 365 日運用システムのインフラ/アプリケーション監視からサービスやオペレーションの状況を監視する BAM (ビジネス・アクティビティ監視) ソリューションまで、米 SL 社の RTView 『カスタム』ダッシュボードを適用した『リアルタイム』データのグラフィックな可視化と監視について、Google マップ、CEP エンジン、JMX、JMS、XML、グリッド・アプリケーションなどへの接続による構築事例とデモを交えて、解説します。

■セミナーのお申し込みは、Newsletter 返信用ファックス、電子メール seminar@sl-j.co.jp またはセミナー・サイトから承っております。

Real-Time Visibility



株式会社 SL ジャパン

〒107-0062 東京都港区南青山3-8-5 アーバンプレム南青山 3階
Tel. 03-3423-6051 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

年3回発行 2011年1月12日発行 通巻38号

◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
◆記載事項の一部または全部の無断転載を禁じます。